

1 基本方針

(1) 市民の生涯学習に資するための調査研究・教養の向上、レクリエーションに必要な図書を積極的に収集する。

また、社会の変化に対応し、利用の実態を十分に把握した収集を行う。

(2) 収集にあたっては、思想・宗教等にとらわれず、また、異なった意見のある場合は、それぞれの立場の図書を幅広く収集する。

2 収集方針

各分野における基本図書・参考図書・児童図書を中心に、図書の利用状況を考慮し、市民の求める図書を収集する。なお、視覚障害者用の点字図書・録音テープは、社会福祉関係機関と連携を保ちながら収集に努める。

以下、次の図書を重点的に収集する。

(1) 児童図書

質のよい児童書を揃え、子どもが自分で選び、それぞれの成長に合った読書ができる力を自然に身につけることができるように、幅広く収集に努める。

(2) 児童文化関係図書

児童文学をはじめ、児童文化に関する入門書・研究書を中心に広範囲に収集する。

(3) 一般教養関係図書

一般教養書を中心に収集する。特に、現在、社会的関心の深い図書に重点をおいて収集する。

(4) 芸術文化関係図書

地域文化、地方文化を創造するため、市民の豊かな美意識の向上を図ることが大切である。美術書、芸術関係の図書を幅広く収集する。

(5) 文学関係図書

文学に関する研究書・作品を中心に、広く文学全般にわたり収集する。

(6) 婦人関係図書

豊かな家庭生活に役立つ図書を幅広く収集する。

(7) 郷土資料

郷土研究に必要な図書を積極的に収集する。

3 収集除外

(1) 受験参考書

受験のための学習参考書・試験問題集等は収集しない。

(2) 専門書・技術書

医学書・薬学書・科学技術書等で高度な専門書は収集しない。

4 留意事項

(1) 図書の収集にあたっては、蔵書構成・出版状況等に留意する。

(2) 収集する図書は、原則として1冊とする。

5 収集上の参考資料

(1) 日本図書館協会選定図書速報

(2) 全国学校図書館協議会選定図書案内

(3) 新刊情報

(4) 日刊紙, 専門誌

6 その他

(1) 基本図書

○各分野において、古典的評価の定まった図書、体系的な全集、叢書、講座等を含む。

○資料的価値の高いもの、復刻を含む。

○著名人の伝記、また個人の全集、著作集等で、その著作が網羅的に収録されているもの。

(2) 参考図書

○調査研究のため必要とされる百科事典・各種辞典・年鑑・名簿・統計書・地図等。

○資料の内容、所在等を調査した二次資料で、目録、索引、書誌、抄録等。

(3) 児童図書

○幼児の絵本（赤ちゃん絵本、あそびの本、知識の絵本、昔話の絵本、物語、詩の本等）

○児童・生徒の図書（その成長に合った民話、伝説等の昔話の本、詩・童話・小説の本、ノンフィクション文学の本、知識を高める本、戯曲の本、児童・生徒の作品の本、事典・辞典類等を含む。）

(4) 郷土資料

○総社市について記述された図書。

○総社市在住者、出身者について記述された図書。

○総社市および岡山県下他市町村の刊行物（行政資料）。

○総社市在住者、在職者等の著作（郷土関係図書）

○岡山県下の地誌ならびに近県の地誌、およびその他主題図書で、総社市についての研究に必要な図書（準郷土資料）。